

たまねじトピックス 府中校



第13回たま工業交流展に参加！

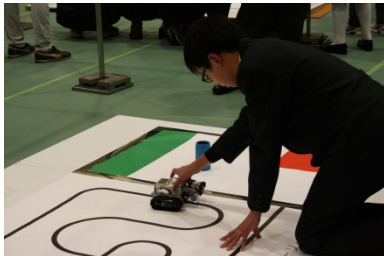
2月27日・28日のたま工業交流展に多摩三校として当校も参加してきました。場所は多摩職業能力開発センター（昭島）の会場です。この展示会は、多摩地域の中小企業等の持つ優れた技術や製品を一堂に展示し、製品開発や加工技術等を紹介しています。

多摩地域の自治体・商工団体・金融機関等 22 団体が主催し、151 団体が出展する、多摩地区最大級の展示会です。2 日間の来場者数は約 6,500 名もあり、自社の PR やビジネスマッチングが盛んに行われ、活気にあふれていました。当校も地元の企業へ求人紹介や社員育成等の支援活動を積極的に周知しました。

これからも府中校は、多摩地域産業の輪が広がり、がんばる企業が活躍できるような支援活動を継続していきます。



初！たまロボットコンテスト開催！



たま工業交流展の一環として3月1日に初めてロボットコンテストが開催されました。目的は「子どもたちにもものづくりの楽しみを知ってもらう」ことで、小中学生部門と工業高校部門の2部構成です。約100名の参加者と130名ほどの来場者がありました。

小中学生部門には17チームが参加し、ロボットキットの組み立て講座を受講した後、タイムトライアルレースを行いました。参加者は講師の話に真剣に耳を傾け、ペアで話し合っながら考えながら制作し、レースが始まると、ゆっくりと動くロボットを見つめ子供も大人も夢中になって楽しんでいました。



工業高校部門は、事前に申込みの12校（14チーム）が参加しました。使用するロボットはより高度なもので、希望チームには事前にキットが貸与されコース攻略のためのプログラミングや組み立て方の工夫を行い、当日は個性豊かなロボットが出場しました。競技は、コースを走り、缶を移動させる等のポイント制ミッションです。

場内は熱気にあふれ選手も一喜一憂しながら競技を見つめ、リタイヤするチームも続出する中、唯一パーフェクトを達成するチームが現れ、会場は大いに盛り上がりました。来年は、府中校の生徒も参加できる仕組みになれば面白いですね！

ご存知でしょうか？多摩地域は、工業出荷額で東京都全体の6割を占めており、全国的にみても有数なものづくり企業が集積している地域です。

これからも、多摩職業能力開発センター府中校の魅力や地域の情報等を発信していきますので、よろしくお願ひします。

